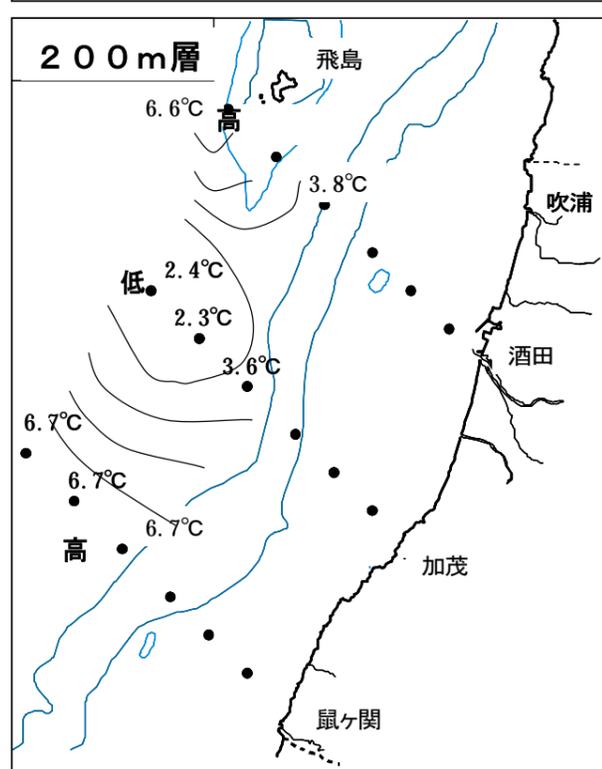
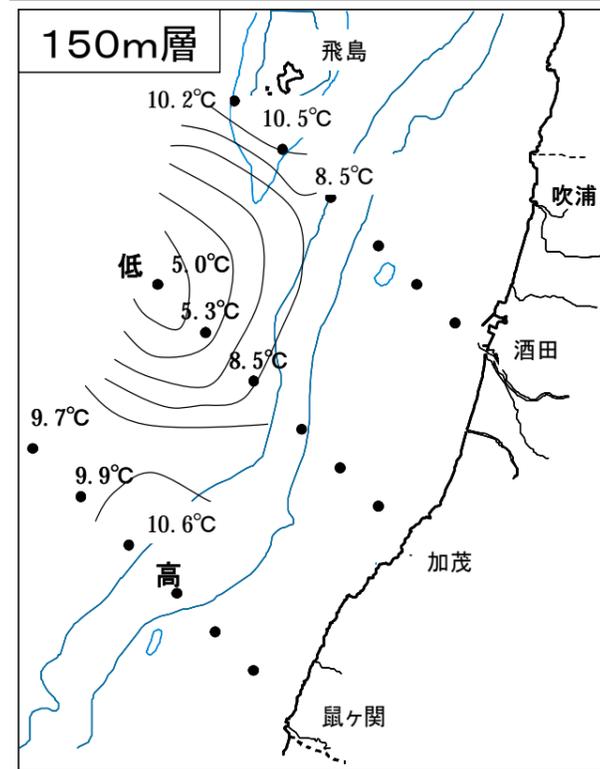
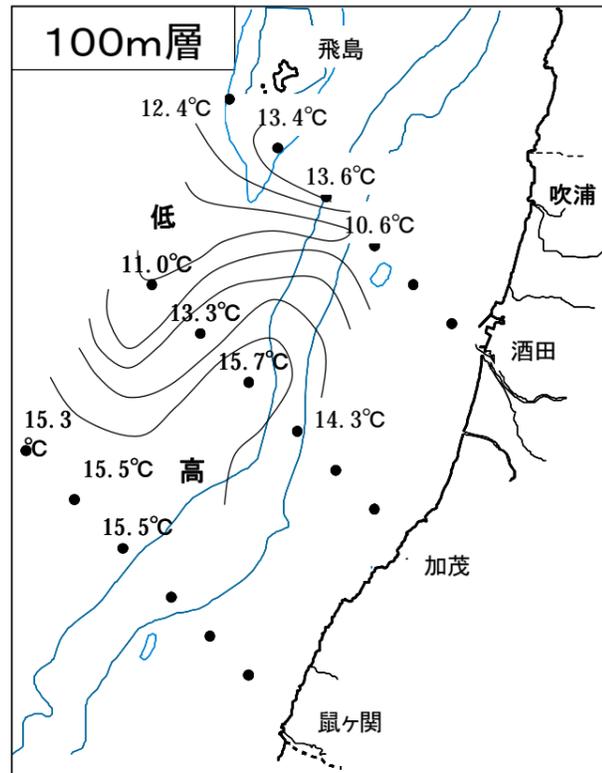
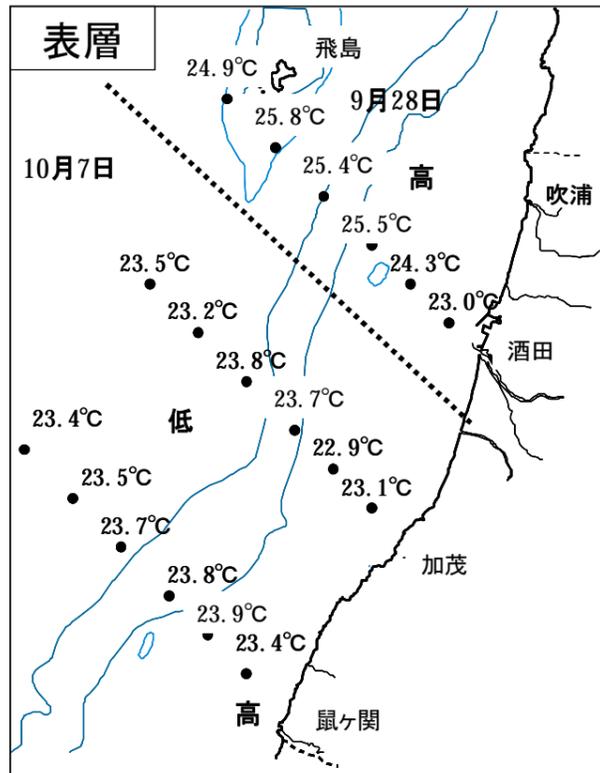


漁海況情報

第460号(平成22年10月14日発行)

発行:山形県水産試験場 〒997-1204 鶴岡市加茂字大崩594
TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379
ホームページ: <http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/>

観測日:9月28日(最上丸)および10月7日(月峯)
*表面~50m層が、はなはだ高め、100m~300m層が、平年並みになっています。



各層別の平均水温

単位:°C

	表層	50m層	100m層	150m層	200m層	300m層
本年	24.1	23.0	13.7	8.7	4.9	1.3
前年差	+1.9	+3.4	-0.7	-1.6	-0.3	±0.0
平年差	+1.9	+3.5	+0.1	-0.8	-0.1	-0.1
評価	はなはだ高い	はななだ高い	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み
(前月評価)	(はなはだ高い)	(平年並み)	(やや低い)	(平年並み)	(かなり高い)	(はなはだ高い)

評価の表現:”平年並み”は約2年に1回,”やや”は約4年に1回,”かなり”は約10年に1回,”はなはだ”は約20年以上に1回の出現確率を表しています。

地先平均水温(9月)

単位:°C

場所	水温	前年差	平年差	評価
水産試験場(鶴岡市加茂港内)	26.4	+3.8	+2.3	はなはだ高い
栽培漁業センター(鶴岡市三瀬地先)	27.7	+4.5	+3.0	はなはだ高い

各種漁業情報

1. 9月の高水温

①9月の加茂定地水温(加茂港内、表面)は26.4°Cで、9月としては1942年の観測以来最高の水温でした。これは、8月の高水温の影響が継続していると考えられます。
②10月上旬の沿岸25マイル内の水温は、表面と50m層は、はなはだ高め、100m層以深は、平年並みでした。表面~50m層の高水温は継続していますが、100m層以深の高水温は酒田沖と鼠ヶ関沖ではやや高めなものの暖水塊の移動によりほぼ解消されたと考えられます。

2. 日本海海況予報(2010年10~12月)

水産庁と(独)水産総合研究センターは10月5日に、日本海海況予報(2010年10~12月)を発表しました。

概要:

対馬暖流域の表面水温は、「かなり高め」で経過する。
対馬暖流域の50m深水温は、西部及び北部とも「やや高め」で経過する。

3. 日本海側各県のサワラ情報 * ()は対前年比

- 新潟県:9月 定置網で漁獲なし
9月7日から近海でまき網船団がサワラ狙いの操業をしていたとの情報あり
 - 富山県:9月中旬0.1トン(1%)、下旬0.7トン(5%)
 - 石川県:9月中旬0トン(0%)、下旬37.7トン(142%)
 - 京都府9月中旬25.7トン(70%)、下旬231.7トン(481%)
- 上記、各県水試調べ速報値、主に定置網漁業の漁獲状況

4. 大型クラゲ情報

各水産関係機関の10月12日までの情報によると、大型クラゲは、9月19日に島根県沖で3個体(傘径80~100cm)、9月28日に対馬海峡東水道で1個体(傘径50cm)、10月6日に福井県美浜定置で1個体(傘径70~80cm)が確認された他は、出現の報告はありません(大型クラゲ情報は(独)日本海区水産研究所ホームページで随時更新されています)。



9月の漁況

- ・延べ操業隻数は、1,921隻で、時化等の影響により前年比63%でした。
- ・総漁獲量は、657トンで前年比81%でした。
- ・底びき網漁業の漁獲量は272トンで前年比91%でした。タイ類、ホッケは前年を上回りましたが、ヒラメ、カレイ類、ハタハタ、マダラ、タコ類は下回りました。
- ・定置網漁業の漁獲量は4,908トンで前年比65%でした。ヒラメ、イナダは前年を上回りましたが、ウマヅラ、サケ、ワラサ、アジ、サワラは下回りました。
- ・採貝藻漁業の漁獲量は14トンで前年比70%でした。サザエが前年を下回りました。
- ・その他の漁業では、船凍いか釣り漁業のスルメイカ、あまだいさし網漁業のアマダイ、はえなわ漁業のタイ類、サワラ、マグロ、一本釣り漁業のブリ類が前年を下回りました。

定置網漁業

単位: kg

支所	加茂	由良	豊浦	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	1	16	11	0	28	50%	76%
ヒラメ	1	44	13		58	100%	152%
ウマヅラ		6	50		56	91%	63%
サケ		256	5		261	13%	19%
ワラサ			2		2	1%	5%
イナダ		1,809	231		2,040	195%	175%
アジ	3	155	61		219	25%	14%
サワラ		42	22		64	24%	26%
その他	88	1,279	841	0	2,208		
計	92	3,591	1,225	0	4,908	65%	65%
前年比	—	96%	70%	—	65%		
平年比	72%	111%	49%	0%	65%		

* 前年比は平成17～21年までの平均値と比較した値です。

全漁業支所別漁獲量

単位: kg

支所	吹浦	飛鳥	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	109	439	379	125	191	166	121	391	1,921	58%	63%
計	41,827	10,708	386,285	61,278	35,298	18,474	3,448	99,928	657,247	75%	81%
前年比	226%	53%	76%	116%	79%	69%	23%	54%	75%		
平年比	139%	61%	88%	107%	75%	60%	37%	55%	81%		

その他の漁業

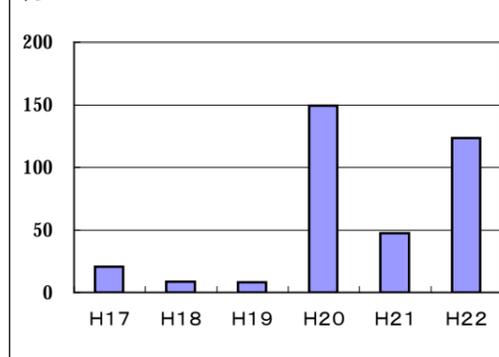
漁業種類	船凍いか釣り漁業	さし網漁業	あまだいさし網漁業	はえなわ漁業			ごち網漁業	一本釣り漁業	採貝藻漁業
延べ操業隻数	3	345	58	252			62	153	557
対象魚種	スルメイカ	メバル	アマダイ	タイ類	サワラ	マグロ	タイ類	ブリ類	サザエ
漁獲量(トン)	235.5	3.3	1.5	2.7	2.9	0.4	9.2	3.2	11.3
前年比	54%	35%	74%	30%	14%	12%	89%	52%	53%
平年比	64%	91%	65%	42%	24%	22%	89%	63%	80%

底びき網漁業

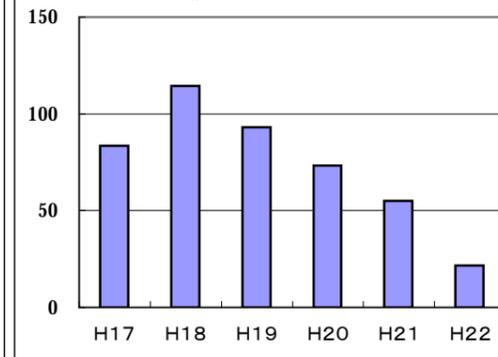
単位: kg

支所	吹浦	酒田	由良	豊浦	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	43	81	77	26	192	419	80%	76%
タイ類	888	7,071	666	887	5,611	15,123	243%	207%
ヒラメ	1,008	738	1,264	413	825	4,248	106%	71%
カレイ類	2,352	5,976	14,297	4,129	7,942	34,696	70%	73%
ハタハタ	1		8	4	218	231	11%	5%
スケソウダラ	449		2,412	57	18,623	21,541	39%	26%
ホッケ	32,923	81,709	44	158	8,681	123,515	261%	264%
マダラ	88	530	326	96	8,317	9,357	35%	37%
アカエビ		4			23,176	23,180	73%	95%
タコ類	387	590	403	520	2,674	4,574	56%	49%
その他	2,588	4,442	8,043	2,956	17,772	35,801		
計	40,684	101,060	27,463	9,220	93,839	272,266	100%	91%
前年比	276%	195%	89%	76%	57%	100%		
平年比	156%	188%	76%	60%	56%	91%		

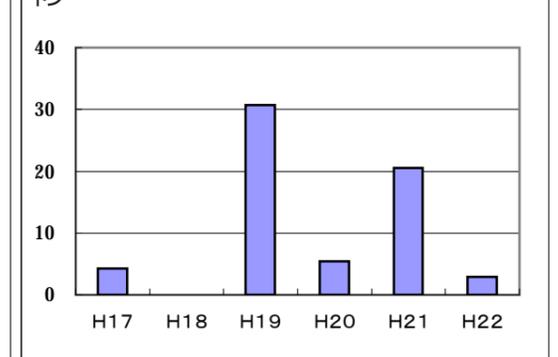
トン ホッケ漁獲量(底びき網漁業、9月)



トン スケトウ漁獲量(底びき網漁業、9月)



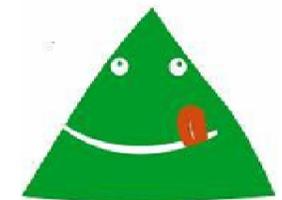
トン サワラ漁獲量(はえなわ漁業、9月)



最上丸の調査予定(10月中旬～11月上旬)

上架整備、海洋観測

- ・ 上架整備を行っています。
- ・ 海洋観測を行います。



おいしい山形

みなさま、調査へのご協力よろしくお願いします。